

No. 1332

藤沢、パーム沈まず

— オールスター第2戦 —

プロ野球、オールスターゲーム第2戦は7月22日、ナゴヤ球場で行なわれました。前半を首位で折り返した中日は、オールスター出場者7人とやはりこれも首位。全セの先発は星野仙。全パは一回藤原がライト・シピンの拙守で2塁に出、白のヒットで三進。加藤の犠打で何なく得点。全セは星野をリリーフした三沢が好投、3回の責任回数を零点に押えます。全セはさらにルーキー藤沢がマウンドへ。中日の投手が3人続きます。

全パは白が2本目のヒット、加藤のレフト前ヒットを、ラインバックが照明を目に入れ二塁打とし、マルカーノのレフト線のヒットをまたも拙守。藤沢は守りの乱れから2点を奪われました。全セは9回山本がホームランして一点を返したものの結局3対1で全パが勝ちました。

分校の夏休み

— 愛知・設楽 —

奥深い山々に包まれた愛知県、北設楽郡、設楽町。この町の裏谷分校では児童2人が夏休みを迎えた。

5年生の伊藤知子さんと1年生の工藤友彦君だ。山村の朝は早い。知子さんは毎朝6時50分ごろ自宅を出、途中友彦君を誘って8時ごろ登校する片道おおよそ5キロある。知子ちゃんと友彦ちゃん。名前が似ていることもあってかこの二人はまるで姉と弟のようである。

知子さんは友彦君をよくめんどろ見るし、友彦君は知子さんを信頼し、元気いっぱい。本を読んでやるのも知子さん。友彦君の得意はオルガン。知子さんよりも上手だ。7月20日、先生3人と児童2人の修業式が行なわれた。友彦君ははじめてもらう通知表がまだよくわからない。21日、知子さんは5・6年生の「海の家」に出発、久しぶりに本校の友達にもあった。

しかし友彦君と一緒にでなく、ちよっぴり寂しそう。初めて海へ入った知子さん。家に帰ってさっそく友彦君を誘って川原で水泳。たった二人だけの夏休み、しかし、たくましく日焼けして、二学期を迎える事だろう。